

「(子どもと先生で) 絵に合うことばさがしのぼうけん」 ゲーム説明書

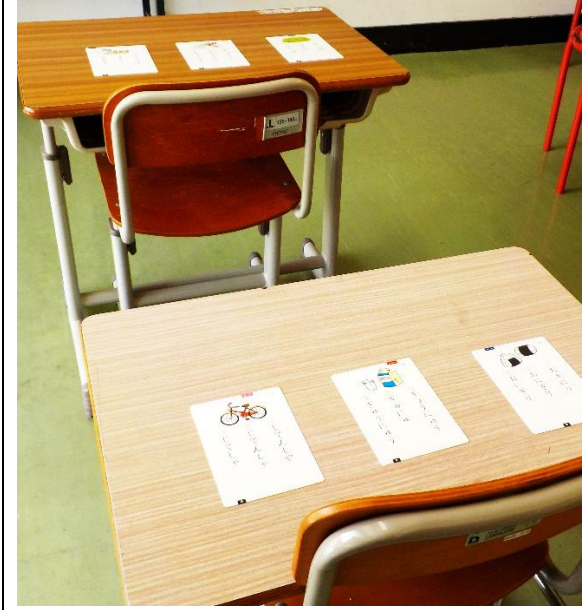
「ことば絵カード」をゲーム化した教材

〔目標〕

清音、濁音・半濁音、長音、促音、拗音、拗長音、カタカナの語を正しい表記で素速く認識できる力を高める。

〔所要時間〕 10分

〔準備品〕

○「ことば絵カード」(MIM教材)	○紅白帽子
 <p style="text-align: right;">写真 A</p>	・2人組を区別できるもの
	○タイマー ・時間(1分～5分)で交代 (時間は実態で調整)

〔やりかた〕

- ① 児童用のそれぞれの机の上に、「ことば絵カード」をおく。(枚数は、1つの机ごとに1～3枚程度)
 - ② ペアを決める。
 - ③ 先生役は赤帽子をかぶり、子ども役は白帽子をかぶる。
 - ④ スタートの合図で空いている机に行く。(写真 A)
 - ⑤ 子ども役は、「番号」と「絵に合うことば」を言う。先生役は、「正解」「違います。」と判定する。(写真 A)
 - ⑥ 別の机に移動し、④⑤を時間まで繰り返し、子ども役と先生役を交代する。
- ※ 必要に応じて、分からない語彙について確認する。

〔評価〕

- ① 子ども役と先生役がともに、「絵に合うことば」を読むことができたか。
- ② 「ことばさがしのぼうけん」と題して、体を動かしながら多くのことばに触れることができたか。

〔その他〕

- ① 「(先生と子どもで)3つのことばさがしのぼうけん」と題して、同様のやり方で、「3つのことばさがし」のカードを、児童用の机において行うことができる。
- ② 「絵+ことば」をパワーポイントで映したり、カードにしたりして語彙の学習をすることも良い。